

8都県とも高齢者独居率が上昇

全国順位	都県	2020年	2010年
9	茨城	15.0	11.3
14	栃木	15.4	12.1
19	群馬	16.3	13.3
24	山梨	17.1	13.9
25	埼玉	17.2	13.9
28	千葉	17.6	14.5
34	神奈川	19.9	17.0
47	東京	26.1	23.6

(注)国勢調査データから作成、単位%

2020年国勢調査によると、関東・山梨8都県の高齢者独居率は20・0%と10年間で2・9%上昇し、全国8ブロックで3番目に高かった。独居率を低く抑えた市町村では子や孫の世代と同居するための住宅工事費を補助しているほか、1人暮らしの高齢者を見守る体制を整えるなど、地域の衰退を食い止める取り組みが活発化している。

神奈川県内の人口20万人以上の自治体で、高齢者独居率が16・8%と最も低い厚木市は18年度から、市外で暮らす子世帯を対象に親世帯との同居や近居を支援する補助金制度(22年度まで)を創設した。子世帯が住宅を取得する場合、同居で60万円、近居で40万円を補助す

2020年国勢調査によると、関東・山梨8都県の高齢者独居率は20・0%と10年間で2・9%上昇し、全国8ブロックで3番目に高かった。独居率を低く抑えた市町村では子や孫の世代と同居するための住宅工事費を補助しているほか、1人暮らしの高齢者を見守る体制を整えるなど、地域の衰退を食い止める取り組みが活発化している。

8都県 高齢者独居率20%

江戸川ではシェアハウス

社団法人、女性向け開設

空き家改修、区が補助

データで読む
地域再生

埼玉県吉見町は地域による見守りと生きがいづくりの両面で1人暮らしの高齢者を支援する(吉見町のシルバー人材センター)

る。改修は経費の10分の1(上限20万円)。「子世帯に中学生以下の子どもがいる」などの条件を満たせばさらに加算され、最大で同居100万

円、近居80万円となる。18年度から21年度(22年1月11日時点)の4年間で、支給は計122件、転入者は計372人に上がっている」と話す。市担当者は「効果が出ている」と話す。山梨県内で高齢者独居率が11・7%と2番目に低い鳴沢村は19年、三代同居を推進する補助金制度を新設した。親世帯から子世帯の少なくとも一方が村外から転入し同居か近居をした場合、住宅新築で100万円、中古住宅取得で80万円、改修で50万円を上限に補助金を出す。これまでに4件の支給があったという。

東京都内ではシェアハウスを使って高齢者独居の問題に取り組む動きも出ている。一般社団法人

の生涯現役ハウス(江戸川区)は21年3月、シニアの単身女性専用のシェアハウスを開設した。区は空き家バンクを通じ物件を紹介し、改修費の一部を補助。現在、60~70代の3人が入居する。持田昇一代表理事は「1人暮らしの高齢者がシェアハウスに移り住むことで孤独死や買い物が不自由な人のリスクを低減できる」と話す。22年度までに区内でさらに3カ所開設し、住まい探しの窓口の設置も検討している。

芳賀町は「町から宇都宮市や近隣の工業団地に通勤できる」(住民生活部)ことなどから同居が多い。独居率が低くなっているとみている。町では地域の商店や郵便局、タクシー会社など47事業者が協力し、高齢者らに世帯と子世帯が近居する場合、新たに団地に入居する世帯の家賃を5年間で5~20%減額するサービスを行っている。都市再生機構(UR)はURの団地を使って親世帯と子世帯が近居する場合、新たに団地に入居する世帯の家賃を5年間で5~20%減額するサービスを行っている。

埼玉県内でも3番目に低い吉見町は、シルバー人材センターやシニアクラブなど1人暮らしの高齢者の生きがいを見いだすソフト面の取り組みと合わせ、地域で見守るためのハード面の整備に注力する。災害時に援護や介護が必要な高齢者の名簿を「地域支え合いマップ」

を作成。病院などで見守りが必要な高齢者の自宅にボタン1つで消防に連絡できる緊急通報システムを設置した。従業員が営業・配達中に郵便物などがポストからあふれ、雨戸やカーテンが長く閉まっているなどの異変に気づいたら自治会に連絡してもらう。最近はほどよい距離感で互いの生活を尊重しながらサポートし合う近居を選ぶ世帯も増えている。

(仲村宗則)

スマートフォンでQRコードを読み込むと、電子版「データで読む地域再生特設ページ」をご覧いただけます。

千葉県は「しない、させない、孤立化」をもじった

ト」を掲げて高齢者の孤立防止策に取り組む。高齢者との接点がある13企業・団体と見守り活動で協定を結んでいる。従業員が営業・配達中に郵便

物などがポストからあふれ、雨戸やカーテンが長く閉まっているなどの異変に気づいたら自治会に連絡してもらう。

ムを設置した。

。